

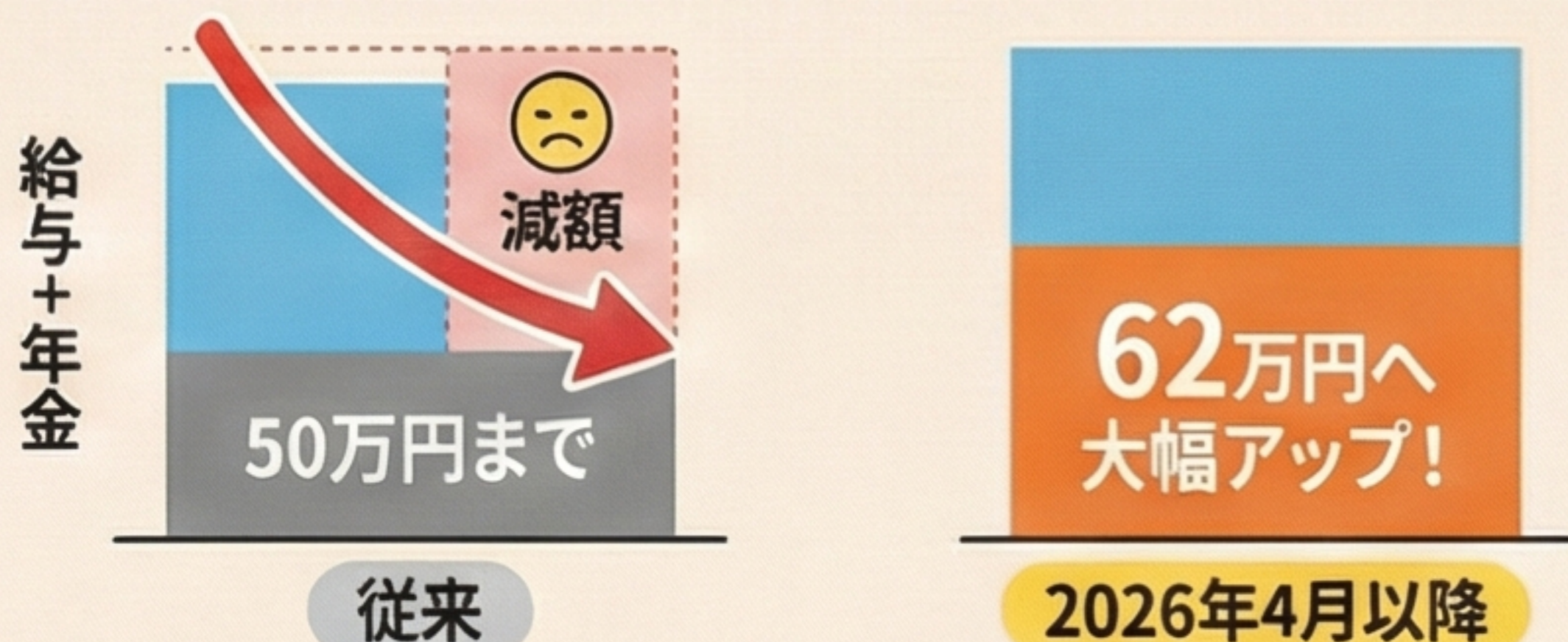
知らないで損！2026年 年金改正のポイント

2026年4月から、シニア層が働き続けやすいよう、年金制度が大きく変わります。
「在職老齢年金」の緩和と「繰下げ受給」の活用がポイントです。

働きながら年金がもらいやすくなる！ 【在職老齢年金の緩和】

「働き損」が解消へ

給与と年金の合計が基準額を超えると年金が減る制度が、大幅に緩和されます。



年金カットの基準額が50万円 → **62万円**へ大幅アップ！
より高い収入を得ても年金が満額支給されやすくなります。

【具体例】年収24万円も手取りアップ！



月給40万円 + 年金14万円

→ これまで月2万円の減額がなくなります。

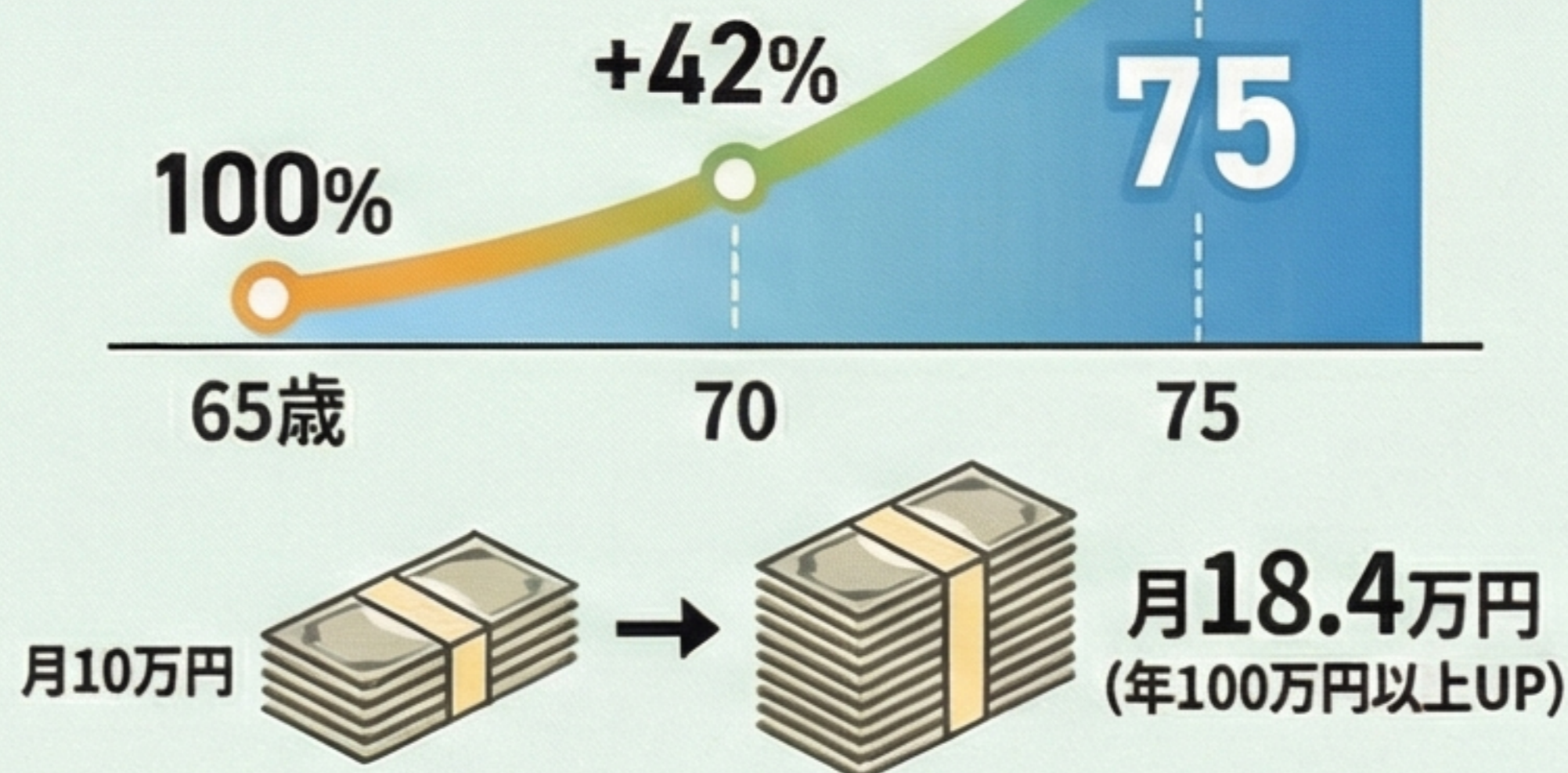
→ **年間+24万円**

年金を増やせる！ 【繰下げ受給の活用】

受給開始を1ヶ月遅らせるごとに、 年金額が一生涯0.7%ずつ増額

長生きするほど得になる、
老後資金を増やすための選択策です。

75歳まで繰下げると、
年金額は最大**84%**アップ！



働きながらも 「繰下げ」のメリットを最大化

在職中の年金カットが緩和されるため、
繰下げ受給を選びやすくなります。

あなたに関する改正は？ 簡単チェックリスト

簡単チェックリスト

60歳以降も厚生年金に
加入して働く予定がある
→ 在職老齢年金の緩和が重要です。

年金の受給開始年齢を
まだ決めていない
→ 繰下げ受給の活用が重要です。

パート・アルバイトで
週20時間以上働いている
→ 社会保険の適用拡大が関係します。

月給が65万円以上ある
→ 保険料は上がりますが、
将来の年金額も増えます。